

カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2010年9月6日

当社のWEBサイトパフォーマンスが第三者機関調査にて2ヶ月連続の業界トップを達成
 ～ 均一性は全業種1位、レスポンスタイムでは全業種2位となりそのスピードを証明 ～

カブドットコム証券株式会社は、第三者機関である[日本コンピュータ株式会社](#)が2010年8月27日（金）に発表した「国内WEBサイトパフォーマンスベンチマーク」にて、2ヶ月連続で主要ネット証券第1位を獲得いたしましたのでお知らせします。

● 高い信頼性が求められるネット証券部門にて2ヶ月連続で首位

日本コンピュータ株式会社が実施する、Compuware-Gomezプラットフォームによる国内WEBサイトパフォーマンスベンチマークは、全世界10万以上のロケーションからなるネットワークを利用して、企業のWEBおよびモバイルアプリケーションに対して、あらゆるユーザー、ブラウザ、端末機器、地域からのアクセスのテストおよびパフォーマンス測定を行います。(※)

当社は、2010年7月度の国内WEBサイトパフォーマンスベンチマークにて、「証券-ネット証券」カテゴリにおいて、前回調査の2010年6月度に引き続き、レスポンス、可用性、均一性のそれぞれで、1位を獲得しました。また、レスポンスタイムは、他業種の最速値0.286秒に迫る0.299秒を記録し、全業種第2位となっています。均一性については、全業種で1位を獲得する事が出来ました。

◆証券 - ネット証券

レスポンス (秒)			可用性 (%)		均一性 (秒)			
1	カブドットコム証券	0.299	1	カブドットコム証券	100	1	カブドットコム証券	0.066
2	松井証券	1.595	1	SBI証券	100	2	SBI証券	0.31
3	SBI証券	1.643	1	楽天証券	100	3	松井証券	0.441
4	マネックス証券	2.678	1	野村ジョイ	100	Average		0.786
Average		3.185	1	松井証券	100	4	野村ジョイ	0.984
5	野村ジョイ	5.794	Average		99.94	5	楽天証券	1.455
6	楽天証券	7.098	5	マネックス証券	99.64	6	マネックス証券	1.461

◆全業種 トップ5

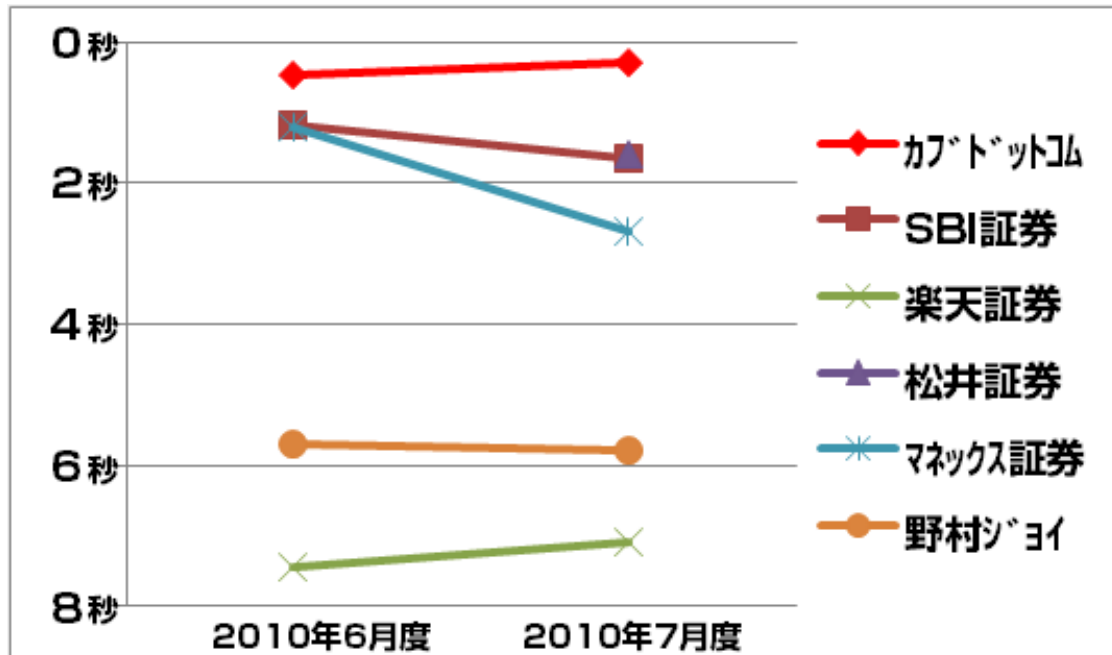
レスポンス (秒)	
1	スカイマークエアラインズ 0.286
2	カブドットコム証券 0.299
3	三井住友銀行 0.392
4	三菱東京UFJ銀行 0.436

均一性 (秒)	
1	カブドットコム証券 0.066
2	Yahoo!ショッピング 0.093
3	中央三井信託銀行 0.104
4	住友信託銀行 0.112

※表および引用文は 日本コンピュータ株式会社 2010年8月27日付プレスリリース『[日本コンピュータ、日本におけるWebサイトパフォーマンスベンチマークを発表](#)』より引用。全業種については、同プレスリリースをもとに当社にて作成。全業種の可用性については100%での同率1位が多数のため省略。

●レスポンスタイム：

Webサイトのビジターが特定のURLにアクセスする際に、当該ページのコンテンツ全てが読み込まれるまでの時間

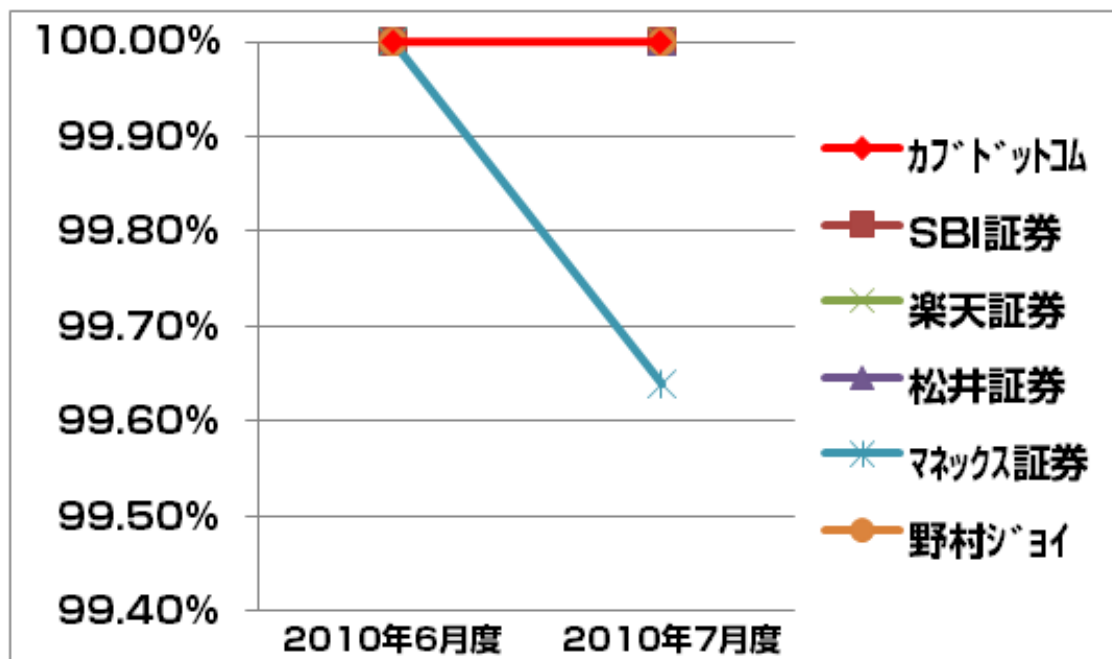


2010年7月度は、SBI証券、マネックス証券、野村ジョイの各社はレスポンスタイムが延び悪化する中、当社は、0.473秒から0.299秒へと 3分の2程度になり、より改善する傾向にあります。

この結果は、全業種の調査対象のうち、第2位となります。

●可用性：

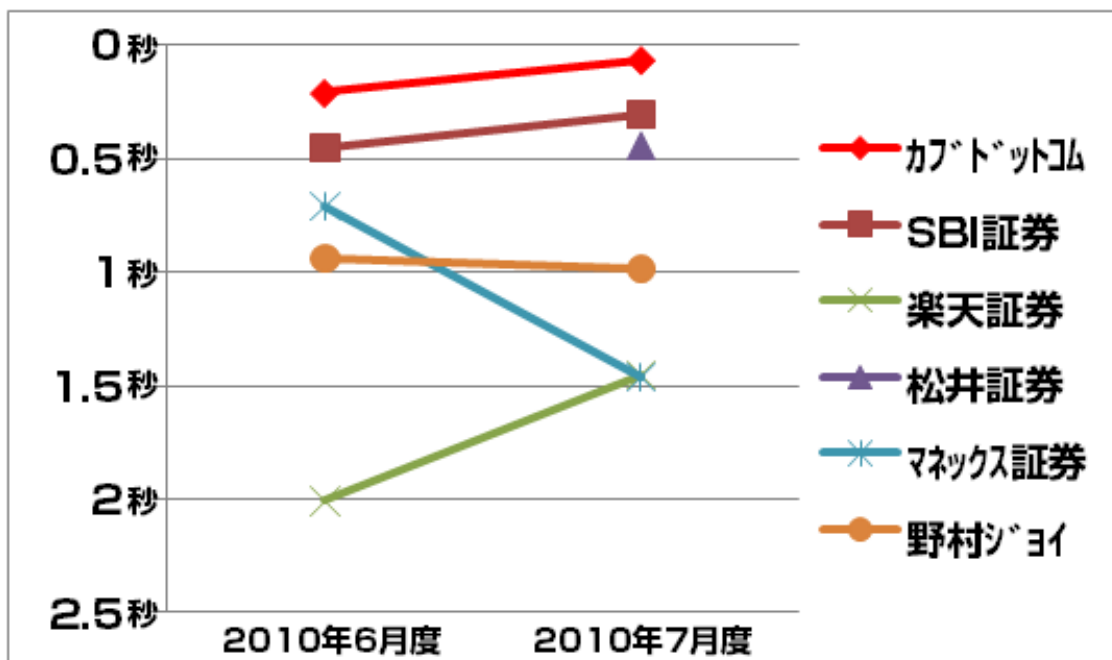
Webサイトのビジターが特定のURLにアクセスしようとした際に、アクセス出来た割合



2010年7月度は、マネックス証券を除いて、100%の実績となりました。

●均一性：

Webサイトのレスポンスタイムのばらつき



2010年7月度は、マネックス証券、野村ジョイを除いた3社は改善しました。当社は、0.209秒→0.066秒と、対象6社のうち唯一の0.1秒を下回る結果となりました。この結果は、全業種の調査対象のうち、第1位となります。

※各グラフは 日本コンピュータ株式会社2010年8月27日付プレスリリース『日本コンピュータ、日本におけるWebサイトパフォーマンスベンチマークを発表』をもとに当社にて作成。松井証券は前回の調査で計測対象外。詳細は、[日本コンピュータ株式会社のプレスリリース](#)をご覧ください。

●業界唯一の内製システム基盤により高速化取引システムを実現

当社は、ネット証券の根幹とも言える取引システム基盤を、業界で唯一完全内製化しています。その強みを活かし、他社に先駆け、注文執行の [SLA\(サービス品質保証\)](#) を提供しています。また、2010年8月20日(金)より、所定の金融商品取引所への取次処理速度（板乗り速度）が1秒（1000ミリ秒）を超過した場合に手数料を無料化する、業界初の手数料体系「[1秒保証](#)」を開始しました。さらに、大阪証券取引所の次期デリバティブ売買システムにおいて、コロケーションを活用し、ハイフリークエンシー取引(HFT)、アルゴリズム取引に対応した取引システムの導入を進めております。

当社関連プレスリリース：

- [東証新システム\(アローヘッド\)を踏まえ、当社も個人投資家向け次世代新システムを導入](#)
- [業界初の取次処理速度を保証する手数料体系（「1秒保証」）の導入について](#)
- [個人投資家向け初！コロケーション（大証先物オプション）を採用し取引環境を超高速化](#)

●システム関連の開示を積極的に進めています

カブドットコム証券では、お客さまが安心してお取引できますように、システム状況を様々な側面から監視し、安定性やパフォーマンスの向上といったシステムの改善に努めています。弊社の[ディスクロージャーポリシー](#)に基づき、システム負荷状況や障害情報、今後の設備増強プランなどを[月次にて積極的に公開](#)しています。当社のお取引システムの構成やシステムデザインのコンセプトなどについては[システム概要](#)もあわせてご覧ください。

※記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

